

フレンズジム通信

2016年 12月号

【フレンズジムの作業療育って何してるの？】

フレンズジムの活動ではおやつの後に、作業療育を提供しています。子どもたちからは「課題」で通っています。いつも「今日の課題何？」「おやつ終わったから課題やろう！」と、楽しみにしてくれている子が多く、それぞれに見通しをもって取り組んでくれています。

実際に行っているのは、主に目や手を使うような作業や造形活動です。毎週スタッフが子どもたち一人一人の顔を思い浮かべながら、楽しめる内容を考え課題制作を行っています。フレンズジムは集団療育を行う事業所ですので、全員が同じテーマで課題を行います。ですが、必ず何段階かのプランを作り、子どもそれぞれの発達段階や興味関心に沿った提供が出来る様にしております。時折簡単な課題を行っていた子が、他のお友達の課題を見て、「あ、面白そう！」と難しいものに挑戦してみたり、やり方がわからなくて不安だった子が、他のお友達が楽しそうに行う姿を見て安心出来たり、と大人が教えるだけでは得られない結果が生まれるのは、集団療育ならではだなあと感じています。

作業療育で一定の課題を行うことにより、集中力や手先の器用さ、認知機能の発達などが期待できます。ただ、フレンズジムではもう一つ大切に育てていきたいことがあります。それは「人からの提案や促しを肯定的に受け止め、応じる姿勢」です。この姿勢は出された課題に対して、期待をもって前向きに受け止め、課題を最後まで行い、その行動結果から得られる達成感や周囲からの良い反応や感謝、頑張った後の自由遊びの楽しさを感じられるような活動を、繰り返し経験していくことにより養っていきます。



【衛生管理について】

朝晩冷え込む季節になり、11月は体調を崩す子どもも多かったフレンズジムでしたが、これから冬本番に向けて、さらなる衛生管理と感染予防を行っていきたいと思います。

感染症は365日休みなしでやってきます。日々のマニュアルをしっかり順守してまいります！



基本の衛生管理

- ・各設備の(特に水回り)の清潔状況確認
- ・来所時、おやつ前、排泄後の手洗いうがいの徹底
- ・来所時の利用者の健康状態確認
- ・室内にウィルス除去剤設置 など
- 他に感染症への対応マニュアル等を作成。

【次年度利用希望調査について】

次年度へ向けての利用希望調査を行います。調査票の配布は12月中旬を予定しておりますので、ご利用曜日や利用日数の変更などございましたらご記入ください。

【各種配布物について】

今回はフレンズジム通信と併せて下記配布物がございますのでご確認ください。

- ・フレンズジム緊急時災害時行動マニュアル
- ・平成28年度事業所自己評価結果報告



これから先も子どもたちは沢山の人と会います。その出会った人たちが、役に立つ経験や支援を与えてくれようとする時に、前向きに気持ちよく受け取っていくことを目指しています。